Pioneer Hill Software

リアルタイム・FFT・スペクトラム アナライシス ソフトウェア モデル別仕様対照表

○：対応　△：オプション対応　×/*：未対応　　19.10.01.現在

摘 要 ＼ モデル	PLUS-DT Industrial Edition	PLUS-SC Sound Card Edition	PLUS-RT Real Time Edition	LAB4.32/PRO3.32/RTA1.32
対応 Windows OS	Vista/7/8/10	Vista/7/8/10	Vista/7/8/10	開発終了モデル
分解能(FFTｻｲｽﾞ)	32,368 /～ 1,048,576△	32,368 /～ 1,048,576△	固定	
最大サンプリングレート, ADC/DAC	2MHz/8 ～ 24Bit *2)	200kHz/8 ～ 24Bit△	200kHz/8 ～ 24Bit△	
最大処理チャンネル数	16	2△	2△	
リアルタイム モード	○	○	○	
レコーダー/ポストプロセス モード	△	△	*	
レコーダー/プレイバック モード	*	*	△	
スペクトラム ビュー表示	○	○	○	
オクターブバンド スケール表示	○*1)	○*1)	○	
ナローバンド表示	○	○	○	
タイムシリーズ ビュー表示	○	○	X	
フェーズ ビュー表示	○	○/△*8)	X	
3-Dサーフェース ビュー表示	△	△	X	
スペクトログラム ビュー表示	△	△	X	
THD vs 周波数スィープ表示	△	△	X	
ロック シグナルジェネレータ チャンネル機能	X	△	X	
トータルパワーバー表示	○	○	○	
ピーク周波数/アンプリチュード表示	○	○	○	
トリガーリング機能	○	○	X	
データ表示マーカー機能	○（8poins)	○（8poins)	○（8poins)	
オーバーレイ（重ね書き）機能	○（7ch)	○（7ch)	○（7ch)	
アベレージ/ピークホールド機能	○	○	○	
X/Y ステレオ フェーズ表示	X	△	X	
デシメーション(DECIMATION)機能	X	○（～50:1)	○（～50:1)	
チャンネル別レベル校正、表示単位設定機能	△	△	△	
ウェイティング(A,B,C)機能	○	○	○	
スムーシング ウィンドウ（窓関数）	○	○	○	
スムーススペクトラム機能	○	○	○	
Compute Cepstrum機能	○	○	X	
Eqivalent Noise Levelオプション	△	△	X	
マイク特性補償機能	○	○	X	
Compute and Display メニュー	○	○	X	
データロギング機能	△	△	△	
デジタルフィルタ機能	○	○	X	
マクロコマンドプロセッサ機能	X	△	X	
オートメーションツール機能	△	X	X	
ディレーファインダー機能	X	△	X	
自動残響測定(RT60)機能	△	△	X	
インポート/エクスポート対応	ASCII,Binary,WAV,WFT	ASCII,Binary,WAV,WFT	X	

拡張オプション対応機能

拡張Dual-Channel/Stereo処理	X	○*3)	○	
Composite Channel処理	○	X	X	
3-Dサーフェース表示	○	○	X	
スペクトログラム表示	○	○	X	
拡張オクターブバンド表示	○*1)	○*1)	X	
自動残響測定(RT60)機能*6)	○	○	X	
聴感補正フィルタ	標準	標準	標準	
マイク特性補償	標準	標準	X	
フェーズスコープ	X	○	X	
ナローバンドSpectrum表示	標準	標準	標準	
Record/Post-Processingモード	○	○	*	
Record/Play Backモード	*	*	○	
シグナルジェネレータ	○	○	○	
拡張分解度機能	○*4)	○*4)	X	
歪解析表示(THD,THD+N,IMD,SNR)	○ *5)	○ *5)	X	
バイブレーション測定	○	○	X	
オートメーションツール、データロギング機能	○	×	X	
DDE機能、データロギング機能	X	○	X	
COM API、データロギング機能	○	○	X	
マクロコマンドプロセッサ機能	X	○	X	

シグナル ジェネレータ対応ウェーブ

White / Pink Noise	○	○	○	
Noise Burst	○	○	X	
Tone Burst	○	○	X	
1kHz / Multiple Tone	○	○	○	
Sawtooth / Pulse / Square	○	○	X	
Frequency Sweep	○	○	○	
Level Sweep	○	○	○	
IMD Test Tone	○	○	X	
Triangular	○	○	X	
User Defined	○	○	X	
DTMF	○	○	X	
Digital Zero	○	○	X	

*1) 1/1, 1/3オクターブバンドが標準。1/6 ～ 1/96オクターブバンドがオプション仕様です。

*2)　使用する信号入力デバイスの仕様に依存します。

*3)　X/Y機能含みます。

*4)　PLUS-SC Professional/Industrial Edition/LABは～1,048,576、PROは～524,2788 pts。

*5)　THD, IMD, SNR。PLUS-SC/LAB/PROは SINAD, NF Delay Finder表示機能、PLUS-SCはTHD vs Frequency表示機能を含みます。

*6)　RT60モード。RTAは,Delay Finder表示機能を含みます。

*7) RTAはRecord/Play Backモード。

*8) フェーズスコープ機能。

*諸般の事情により予告なく変更することがあります。

輸入総代理店　SONALYS株式会社　TEL 050(3565)9626・FAX 03(6701)7051